

度重なる北地域・駅南口の浸水被害はもうごめん

日本共産党

# 強力な排水設備の整備を

## 野並きょう子市議が対県交渉

台風18号にともなう大雨で野洲市内の北地域、野洲駅南口周辺地域などが深刻な浸水被害をうけました。

同地域の浸水被害は繰り返されておられ、単なる自然災害ととどめさせることはできません。

日本共産党の野並きょう子市議は、抜本的対策を求めて、10月2日、県庁の各課で交渉をおこないました。



慢性的に冠水する北地域周辺



県との交渉で抜本策を求める野並きょう子市議

### 被害の再発防ぐ抜本策を

野並きょう子市議は、被害が市内の広範囲に浸水が広がった実態を改めて説明。地域から、かねてから排水機能の強化の要望が出されていることも紹介。すでに農地の被害は慢性的になり、昨今の異常気象のもとでの今回の事態は容易に予測できたと強調。

問題解決の方向は、強力なポンプ機能を整備することであり、優先して予算措置をとることを求めました。県は当面の災害復旧優先を強調、直接の回答をさげました。

### 求められる排水ポンプの整備



北のゴミ除去装置を視察する野並市議

今回の浸水の原因は、新川下流域の増水によって、排水ができなかったことです。北のゴミ除去装置のベルト切れも事態を悪化させました。日本共産党は、童子川へのポンプアップのため、強力な排水ポンプの整備を求めています。また、ゴミ除去装置の定期点検、ベルト修繕の早期実施を求めています。

やす民報

\*野並きょう子さんの活動を紹介します  
発行 日本共産党野洲市委員会 2013年10月号外